

平成 21 年 10 月 30 日

第 117 回 県内企業・業況調査結果

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

[調査要領]

対象期間	平成 21 年 7 ~ 9 月期実績見込み 平成 21 年 10 ~ 12 月期見通し
調査時点	平成 21 年 9 月下旬
対象企業	県内主要企業 504 社
回答状況	回答企業 344 社、回答率 68.3%
特別質問項目	平成 22 年度 新規学卒者の採用計画について

用 語 今 期 = 平成 21 年 7 ~ 9 月期 来 期 = 平成 21 年 10 ~ 12 月期

前 期 = 平成 21 年 4 ~ 6 月期 前年同期 = 平成 20 年 7 ~ 9 月期

予 想 = 前期調査時(平成 21 年 6 月下旬)の今期見通し

D.I. = 「良い」 - 「悪い」、「増加」 - 「減少」、いずれも回答企業割合

1. 今期の業況 ~ 改善

今期の業況 D.I.は 46 と、前年同期、予想(ともに 51)および、調査開始(昭和 55 年 7 ~ 9 月期)以来最低となった前期(56)を上回り、景況感は改善した。

項目別にみると、売上・完工高 D.I.(前期 55 今期 49)、損益 D.I.(同 38 26)、資金繰り D.I.(同 23 17)すべてで改善がみられた。また、雇用人員 D.I.は 8 と、「過剰」とする割合が「不足」を上回ったが、前期(12)より過剰感は緩和した。

業況 D.I.を産業別にみると、その他産業(同 48 49)はほぼ横ばいとなったものの、製造業(同 59 45)、建設業(同 65 53)、卸売業(同 42 38)、小売業(同 63 42)はいずれも改善した。

2. 来期の業況見通し ~ 改善

来期の業況見通し D.I. は 38 と、今期 (46) よりさらに改善する見通し。

業況見通し D.I. を産業別にみると、全ての業種で改善の見込み〔製造業 (今期 45 来期 33)、建設業 (同 53 48)、卸売業 (同 38 28)、小売業 (同 42 38)、その他産業 (同 49 41)〕。

3. 設備投資 ~ 実施割合は前期をやや上回る

今期設備投資を実施した企業割合は 34% と、前期 (32%) をやや上回った。

設備投資の実施金額をみると、「横ばい」(36%) が最も多く、以下「増加」(35%)、「減少」(29%) となった。

設備の過不足については、「適正」(87%) が最も多く、次いで「不足」(8%)、「過剰」(5%) となった。

来期に設備投資を予定している企業割合は 30% と、今期 (34%) を下回る見通し。

設備投資の実施予定金額をみると、「横ばい」(47%) が最も多く、次いで「増加」(33%)、「減少」(20%) となった。

4. 経営上の問題点

経営上の問題点としては、「売上・受注不振」(67%)、「競争激化」(49%)、「採算・収益の悪化」(25%) の順で、上位 3 項目の順位に変化はない。以下「製(商)品価格の低下」(23%)、「人件費等経費高」(13%) となった。

5. 平成 22 年度新規学卒者の採用計画

平成 22 年度の新規学卒者の採用計画については「あり」37%、「なし」53%、「未定」10% となり、採用計画のある企業割合は、前年 (37%) と同水準となった。しかし、採用計画がある企業の採用予定人員については、「増加」18%、「前年並み」52%、「減少」30%、D.I. 12 (「増加」 - 「減少」、企業割合) と 2 年連続で「減少」超となり、前年 (3) よりマイナス幅も拡大した。学歴別内訳の D.I. をみると、大学卒以外はいずれもマイナスとなっている。

採用目的については、「退職者補充」(53%) がトップで、これに「販売・営業部門強化」(37%) が続く。また、採用の難易度については、予定人員を「確保できそう」(89%) が大半を占め、その理由としては、「全体的な求人数の減少」(64%) が最も多く、これまでトップだった「学卒者の県内志向の高まり」

(47%)を上回った。

なお、「採用計画なし・減少」の理由としては、「現有の人員で充分」(50%)が最も多く、次いで「組織のスリム化」(29%)、「業況の悪化」(25%)となり、前回3位の「中途採用で対応」は6位に後退した。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)鹿児島地域経済研究所 (099-225-7491)

第 117 回 県内 企業 ・ 業 況 調 査 結 果 集 計 表

単位：%

四 半 期 別 状 況 項 目	平成21年 4 ~ 6 月 期				平成21年 7 ~ 9 月 期					平成21年 10 ~ 12 月 期			
	前 期 実 績				今 期 実 績					来 期 見 通 し			
	良 い	普 通	悪 い	D . I .	良 い	普 通	悪 い	D . I .	前 回 調 査 時 今 期 見 通 し	良 い	普 通	悪 い	D . I .
	増 加 (A)	同 程 度 (B)	減 少 (C)	(A) - (C)	増 加 (A)	同 程 度 (B)	減 少 (C)	(A) - (C)		増 加 (A)	同 程 度 (B)	減 少 (C)	(A) - (C)
自 社 の 業 況	4	36	60	56	6	42	52	46	(51)	7	48	45	38
製 造 業	3	35	62	59	5	45	50	45	(50)	10	47	43	33
建 設 業	2	31	67	65	7	33	60	53	(77)	7	38	55	48
卸 売 業	5	48	47	42	8	46	46	38	(43)	3	66	31	28
小 売 業	5	27	68	63	9	40	51	42	(58)	10	42	48	38
そ の 他 産 業	5	42	53	48	3	45	52	49	(41)	4	51	45	41
生 産 高 (製 造 業)	6	34	60	54	9	39	52	43	(40)	15	47	38	23
売 上 ・ 完 工 高	8	29	63	55	9	33	58	49	(46)	10	42	48	38
製 造 業	8	31	61	53	8	31	61	53	(42)	11	45	44	33
建 設 業	9	26	65	56	20	24	56	36	(62)	18	22	60	42
卸 売 業	6	36	58	52	12	38	50	38	(50)	6	53	41	35
小 売 業	9	13	78	69	11	21	68	57	(56)	12	35	53	41
そ の 他 産 業	8	34	58	50	3	44	53	50	(36)	7	48	45	38
製 品 ・ 商 品 在 庫 (適 正 水 準 比)	過 剰 17	適 正 72	不 足 11		過 剰 14	適 正 76	不 足 10						
販 売 価 格	上 昇 5	横 ば い 57	低 下 38		上 昇 6	横 ば い 55	低 下 39			上 昇 3	横 ば い 62	低 下 35	
仕 入 価 格	上 昇 17	横 ば い 67	低 下 16		上 昇 15	横 ば い 69	低 下 16			上 昇 15	横 ば い 75	低 下 10	
損 益	好 転 11	横 ば い 40	悪 化 49		好 転 16	横 ば い 42	悪 化 42			好 転 10	横 ば い 53	悪 化 37	
製 造 業	11	36	53	42	18	36	46	28	(38)	11	51	38	27
建 設 業	5	40	55	50	18	25	57	39	(57)	9	39	52	43
卸 売 業	11	52	37	26	9	59	32	23	(29)	3	73	24	21
小 売 業	15	37	48	33	18	49	33	15	(35)	14	53	33	19
そ の 他 産 業	11	43	46	35	15	49	36	21	(26)	11	54	35	24
資 金 繰 り	楽 5	普 通 67	窮 屈 28		楽 7	普 通 69	窮 屈 24			楽 6	普 通 68	窮 屈 26	
製 造 業	7	64	29	22	8	70	22	14	(25)	7	68	25	18
建 設 業	2	74	24	22	7	71	22	15	(28)	7	64	29	22
卸 売 業	5	71	24	19	6	79	15	9	(17)	6	80	14	8
小 売 業	3	58	39	36	8	56	36	28	(33)	6	61	33	27
そ の 他 産 業	6	73	21	15	6	71	23	17	(14)	4	70	26	22
雇 用 人 員	過 剰 18	適 正 76	不 足 6		過 剰 15	適 正 78	不 足 7			過 剰 13	適 正 78	不 足 9	
製 造 業	21	76	3	18	18	74	8	10	(10)	15	77	8	7
建 設 業	30	58	12	18	23	75	2	21	(19)	18	69	13	5
卸 売 業	18	82	0	18	18	82	0	18	(19)	15	85	0	15
小 売 業	14	74	12	2	9	83	8	1	(2)	12	80	8	4
そ の 他 産 業	10	84	6	4	9	80	11	2	(4)	9	80	11	2

第117回 企業業況アンケート調査

回答率

単位：%

	対象企業	回答企業	回答率
製造業	146	117	80.1
食料品	65	52	80.0
繊維	10	6	60.0
木材	6	4	66.7
紙・パルプ	3	3	100.0
窯業・土石	14	12	85.7
機械・金属	19	15	78.9
電機・電子	19	16	84.2
その他	10	9	90.0
非製造業計	358	227	63.4
建設業	64	45	70.3
土木	22	17	77.3
建築	16	11	68.8
総合建設	12	6	50.0
その他	14	11	78.6
卸売業	61	35	57.4
食料品	29	18	62.1
建設資材	11	7	63.6
家電製品	5	1	20.0
その他	16	9	56.3
小売業	98	53	54.1
百貨店・スーパー	18	10	55.6
衣料品	9	5	55.6
自動車	16	4	25.0
家電製品	6	1	16.7
石油	11	7	63.6
その他	38	26	68.4
その他	135	94	69.6
旅館・ホテル	22	19	86.4
運輸	33	24	72.7
外食産業	9	4	44.4
サービス	63	43	68.3
農林水産	8	4	50.0
合計(製造+非製造)	504	344	68.3

業況D . I . の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
10年	7 ~ 9	月期	47	53	46	55	46	38
	10 ~ 12	"	28	22	15	39	40	23
11年	1 ~ 3	"	24	30	1	30	31	17
	4 ~ 6	"	31	26	17	34	41	37
	7 ~ 9	"	31	28	30	43	37	20
	10 ~ 12	"	11	1	11	8	40	5
12年	1 ~ 3	"	11	5	4	18	24	8
	4 ~ 6	"	23	14	37	50	13	24
	7 ~ 9	"	23	15	35	31	25	21
	10 ~ 12	"	13	6	4	15	28	17
13年	1 ~ 3	"	22	27	2	18	35	18
	4 ~ 6	"	39	42	42	29	41	33
	7 ~ 9	"	41	51	30	43	39	28
	10 ~ 12	"	34	23	32	30	56	29
14年	1 ~ 3	"	34	31	44	37	36	28
	4 ~ 6	"	30	18	60	31	34	21
	7 ~ 9	"	30	13	52	31	44	24
	10 ~ 12	"	18	6	29	22	42	19
15年	1 ~ 3	"	25	13	29	19	41	28
	4 ~ 6	"	35	16	58	25	58	29
	7 ~ 9	"	24	7	48	29	34	25
	10 ~ 12	"	17	7	33	33	42	15
16年	1 ~ 3	"	12	5	35	8	23	11
	4 ~ 6	"	23	2	61	25	43	12
	7 ~ 9	"	21	8	37	27	36	14
	10 ~ 12	"	7	11	23	6	29	8
17年	1 ~ 3	"	24	16	31	17	33	31
	4 ~ 6	"	26	17	60	18	24	26
	7 ~ 9	"	27	23	40	23	28	25
	10 ~ 12	"	18	2	28	8	29	25
18年	1 ~ 3	"	22	19	23	14	36	18
	4 ~ 6	"	25	17	42	17	32	22
	7 ~ 9	"	32	31	33	25	43	28
	10 ~ 12	"	27	24	33	30	54	11
19年	1 ~ 3	"	24	19	27	35	52	5
	4 ~ 6	"	32	31	33	38	44	19
	7 ~ 9	"	38	45	31	41	51	19
	10 ~ 12	"	33	32	49	22	54	19
20年	1 ~ 3	"	34	26	49	32	52	26
	4 ~ 6	"	46	45	66	42	63	29
	7 ~ 9	"	51	42	68	56	74	38
	10 ~ 12	"	51	42	66	48	76	39
21年	1 ~ 3	"	53	48	63	38	71	45
	4 ~ 6	"	56	59	65	42	63	48
	7 ~ 9	"	46	45	53	38	42	49
	10 ~ 12	月期見通し	38	33	48	28	38	41

(注) D . I . = 「良い」 - 「悪い」

売上・完工高D . I . の推移（前年比）

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
10年	7～9	月期	35	44	44	29	27	27
	10～12	"	28	20	23	35	26	38
11年	1～3	"	18	21	4	17	23	17
	4～6	"	16	8	39	13	12	15
	7～9	"	14	10	15	32	24	0
	10～12	"	6	0	30	7	8	10
12年	1～3	"	3	2	17	7	0	2
	4～6	"	12	10	42	28	8	7
	7～9	"	13	8	36	11	4	16
	10～12	"	17	16	28	20	11	16
13年	1～3	"	12	20	9	12	5	24
	4～6	"	30	37	28	19	28	29
	7～9	"	39	50	40	38	43	17
	10～12	"	29	23	30	39	26	38
14年	1～3	"	30	33	33	38	24	22
	4～6	"	26	15	56	32	21	21
	7～9	"	18	7	46	25	20	22
	10～12	"	18	2	25	14	26	33
15年	1～3	"	21	8	50	10	15	36
	4～6	"	23	5	45	7	44	26
	7～9	"	13	0	35	17	18	14
	10～12	"	17	1	34	25	21	26
16年	1～3	"	3	30	43	4	14	10
	4～6	"	10	7	39	10	28	1
	7～9	"	9	2	39	17	24	6
	10～12	"	3	12	31	10	14	12
17年	1～3	"	21	22	41	7	18	19
	4～6	"	12	9	43	7	7	20
	7～9	"	17	21	40	13	3	12
	10～12	"	12	12	30	9	5	16
18年	1～3	"	13	18	31	16	6	3
	4～6	"	15	17	33	15	11	8
	7～9	"	18	22	11	25	17	11
	10～12	"	20	18	28	33	30	7
19年	1～3	"	13	18	9	31	17	8
	4～6	"	22	20	36	29	23	15
	7～9	"	27	31	34	35	28	14
	10～12	"	23	8	45	22	50	13
20年	1～3	"	24	10	32	20	45	27
	4～6	"	27	15	49	27	44	22
	7～9	"	35	23	50	38	50	28
	10～12	"	36	28	46	29	59	27
21年	1～3	"	50	44	40	38	74	50
	4～6	"	55	53	56	52	69	50
	7～9	"	49	53	36	38	57	50
	10～12	月期見通し	38	33	42	35	41	38

(注) D . I . = 「増加」 - 「減少」

損益（前年比）D . I . の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
10年	7～9	月期	21	26	37	17	13	14
	10～12	"	16	13	19	15	14	20
11年	1～3	"	8	15	0	9	6	5
	4～6	"	3	3	20	14	1	6
	7～9	"	9	4	22	21	5	4
	10～12	"	4	4	13	4	11	4
12年	1～3	"	2	3	16	5	1	0
	4～6	"	9	1	34	24	11	21
	7～9	"	8	4	18	2	2	18
	10～12	"	13	9	27	6	8	19
13年	1～3	"	11	15	0	5	11	18
	4～6	"	22	39	23	17	0	15
	7～9	"	29	41	29	23	30	17
	10～12	"	29	26	44	27	39	14
14年	1～3	"	21	22	40	15	16	17
	4～6	"	13	0	42	19	8	9
	7～9	"	7	8	33	12	3	12
	10～12	"	11	7	19	16	20	19
15年	1～3	"	12	1	29	17	3	18
	4～6	"	13	2	25	19	16	13
	7～9	"	10	3	25	20	14	13
	10～12	"	11	4	30	18	13	15
16年	1～3	"	1	16	31	2	7	2
	4～6	"	9	2	45	12	13	3
	7～9	"	7	6	35	9	10	2
	10～12	"	5	2	28	6	5	13
17年	1～3	"	18	11	41	0	20	26
	4～6	"	12	7	42	2	0	20
	7～9	"	16	17	33	15	4	14
	10～12	"	13	11	30	5	9	17
18年	1～3	"	23	22	36	22	19	20
	4～6	"	22	21	25	9	35	17
	7～9	"	28	36	24	14	40	22
	10～12	"	23	16	32	19	42	19
19年	1～3	"	19	12	32	35	30	3
	4～6	"	18	16	18	30	23	13
	7～9	"	24	29	27	25	28	13
	10～12	"	31	31	38	21	58	13
20年	1～3	"	29	25	36	29	40	23
	4～6	"	33	33	51	12	50	26
	7～9	"	39	35	55	28	48	35
	10～12	"	46	37	67	41	53	42
21年	1～3	"	41	41	51	23	53	31
	4～6	"	38	42	50	26	33	35
	7～9	"	26	28	39	23	15	21
	10～12	月期見通し	27	27	43	21	19	24

(注) D . I . = 「好転」 - 「悪化」

資金繰りD . I . の推移

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
10年	7 ~ 9	月期	19	24	7	20	15	22
	10 ~ 12	"	15	7	2	16	22	26
11年	1 ~ 3	"	10	7	2	9	15	15
	4 ~ 6	"	3	2	12	2	9	13
	7 ~ 9	"	11	13	1	18	12	13
	10 ~ 12	"	8	3	4	9	19	14
12年	1 ~ 3	"	4	1	9	8	9	13
	4 ~ 6	"	0	4	13	6	6	15
	7 ~ 9	"	13	9	2	4	17	26
	10 ~ 12	"	11	9	2	5	8	26
13年	1 ~ 3	"	6	4	6	6	8	19
	4 ~ 6	"	11	16	6	5	12	22
	7 ~ 9	"	13	19	7	0	14	20
	10 ~ 12	"	16	12	14	11	22	24
14年	1 ~ 3	"	12	9	10	11	10	24
	4 ~ 6	"	6	2	7	4	6	12
	7 ~ 9	"	12	5	17	12	13	17
	10 ~ 12	"	10	4	2	15	19	22
15年	1 ~ 3	"	6	14	11	13	13	13
	4 ~ 6	"	5	4	8	17	17	23
	7 ~ 9	"	7	1	6	4	15	17
	10 ~ 12	"	9	1	17	4	17	19
16年	1 ~ 3	"	8	5	17	4	19	7
	4 ~ 6	"	3	8	5	2	20	8
	7 ~ 9	"	5	4	14	2	13	8
	10 ~ 12	"	3	1	0	3	13	4
17年	1 ~ 3	"	6	4	11	0	15	14
	4 ~ 6	"	5	0	8	5	13	14
	7 ~ 9	"	12	15	10	4	16	10
	10 ~ 12	"	12	10	9	7	20	17
18年	1 ~ 3	"	9	11	5	5	26	6
	4 ~ 6	"	7	5	2	2	17	7
	7 ~ 9	"	11	11	4	0	24	13
	10 ~ 12	"	13	9	13	0	28	13
19年	1 ~ 3	"	11	14	6	0	28	4
	4 ~ 6	"	7	6	4	7	24	8
	7 ~ 9	"	13	13	5	14	24	11
	10 ~ 12	"	16	12	19	5	35	9
20年	1 ~ 3	"	18	14	23	8	25	17
	4 ~ 6	"	20	16	25	22	34	14
	7 ~ 9	"	26	20	27	23	46	18
	10 ~ 12	"	24	22	31	20	33	18
21年	1 ~ 3	"	21	24	8	14	39	17
	4 ~ 6	"	23	22	22	19	36	15
	7 ~ 9	"	17	14	15	9	28	17
	10 ~ 12	月期見通し	20	18	22	8	27	22

(注) D . I . = 「楽」 - 「窮屈」

第117回

業況D.I.

	20年7～9月期	21年4～6月期	21年7～9月期		21年10～12月期
	前年同期	前 期	今期 見通し	今期 実績	来期 見通し
全 業 種	51	56	51	46	38
製 造 業	42	59	50	45	33
食料品	15	40	38	27	20
織 維	60	67	67	50	67
木 材	67	60	40	100	50
紙・パルプ	33	50	50	67	67
窯業・土石	100	82	73	67	0
機械・金属	32	82	53	46	26
電機・電子	73	75	57	50	57
その 他	86	63	63	78	78
建 設 業	68	65	77	53	48
土 木	79	60	80	41	53
建 築	46	58	73	46	27
総合建設	67	83	83	50	50
その 他	75	70	70	82	54
卸 売 業	56	42	43	38	28
食料品	45	27	28	28	16
建設資材	88	78	67	29	43
その 他	56	37	50	63	38
小 売 業	74	63	58	42	38
百貨店・スーパー	78	82	82	50	60
衣料品	100	100	100	100	100
自動車	80	67	50	25	0
家電製品	33	100	50	100	100
石 油	75	25	50	15	15
その 他	70	45	50	41	36
そ の 他	38	48	41	49	41
旅館・ホテル	12	37	31	58	47
運 輸	52	41	33	42	38
サ ー ビ ス	52	60	52	46	36

第117回

売上・完工高D.I.

	20年7～9月期	21年4～6月期	21年7～9月期		21年10～12月期
	前年同期	前 期	今期 見通し	今期 実績	来期 見通し
全 業 種	35	55	46	49	38
製 造 業	23	53	42	53	33
食料品	4	25	23	44	29
織 維	60	50	50	67	83
木 材	67	80	60	25	25
紙・パルプ	67	50	50	100	100
窯業・土石	78	82	46	58	8
機械・金属	18	88	53	54	20
電機・電子	60	75	63	57	43
その 他	58	75	75	78	50
建 設 業	50	56	62	36	42
土 木	79	40	47	18	53
建 築	28	50	73	28	10
総合建設	45	83	67	33	33
その 他	41	70	70	73	64
卸 売 業	38	52	50	38	35
食料品	30	35	35	6	11
建設資材	63	100	67	83	71
その 他	34	37	50	75	50
小 売 業	50	69	56	57	41
百貨店・スーパー	56	64	64	50	30
衣料品	100	100	100	100	100
自動車	60	45	25	50	0
家電製品	0	100	50	100	100
石 油	12	75	75	86	50
その 他	65	70	50	50	44
そ の 他	28	50	36	50	38
旅館・ホテル	29	44	31	47	55
運 輸	37	57	38	50	34
サ ー ビ ス	48	53	44	51	35

第117回

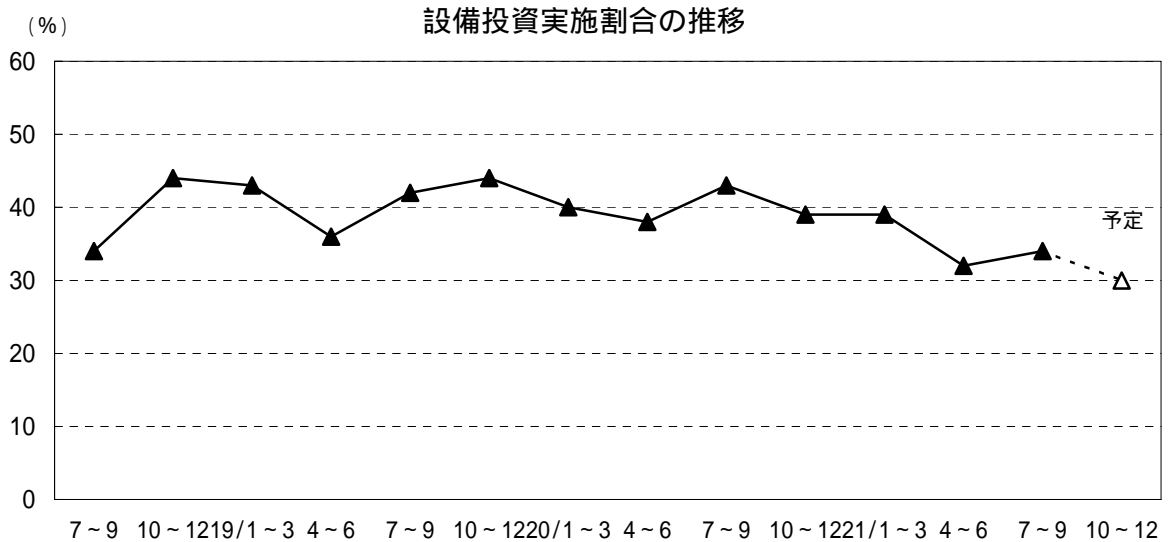
損益D.I.(前年比)

	20年7～9月期	21年4～6月期	21年7～9月期		21年10～12月期
	前年同期	前期	今期見通し	今期実績	来期見通し
全業種	39	38	36	26	27
製造業	35	42	38	28	27
食料品	20	19	29	18	21
繊維	60	0	0	0	17
木材	67	20	20	25	50
紙・パルプ	33	50	50	33	33
窯業・土石	78	64	46	25	0
機械・金属	38	77	41	40	22
電機・電子	53	82	62	56	43
その他	43	50	63	45	56
建設業	55	50	57	39	43
土木	71	40	67	12	41
建築	30	46	55	46	28
総合建設	45	67	50	40	40
その他	67	60	50	73	64
卸売業	28	26	29	23	21
食料品	35	15	27	6	6
建設資材	37	22	22	29	29
その他	11	50	38	63	50
小売業	48	33	35	15	19
百貨店・スーパー	56	46	37	0	20
衣料品	75	60	80	60	60
自動車	20	0	0	25	0
家電製品	0	100	50	100	100
石油	26	25	37	43	15
その他	60	35	40	34	30
その他	35	35	26	21	24
旅館・ホテル	30	31	18	38	53
運輸	61	27	27	8	21
サービス	46	42	30	22	17

第117回

資金繰りD.I.

	20年7～9月期	21年4～6月期	21年7～9月期		21年10～12月期
	前年同期	前期	今期見通し	今期実績	来期見通し
全業種	26	23	23	17	20
製造業	20	22	25	14	18
食料品	9	7	12	5	10
繊維	60	16	16	0	16
木材	0	20	40	50	25
紙・パルプ	0	50	50	0	33
窯業・土石	56	36	36	25	9
機械・金属	19	35	29	27	27
電機・電子	36	60	53	14	27
その他	14	12	25	22	38
建設業	27	22	28	15	22
土木	22	27	33	23	23
建築	30	27	25	0	0
総合建設	33	0	0	17	17
その他	25	20	40	18	46
卸売業	23	19	17	9	8
食料品	15	6	5	6	5
建設資材	50	22	33	33	29
その他	13	38	38	13	13
小売業	46	36	33	28	27
百貨店・スーパー	26	27	27	22	20
衣料品	100	60	80	60	60
自動車	20	11	0	25	25
家電製品	0	0	0	0	0
石油	37	25	38	0	0
その他	60	50	35	42	40
その他	18	15	14	17	22
旅館・ホテル	7	25	13	22	33
運輸	28	9	18	25	21
サービス	15	11	8	10	12



第117回

設 備 投 資

単位: %

		全産業							
		製造業	建設業	卸売業	小売業	その他			
21 /	設備の過不足	過剰	5	9	7	3	0	2	
		適正	87	82	86	94	84	93	
		不足	8	9	7	3	16	5	
7 / 9 月 期	実施の有無	実施した	34	42	13	25	28	41	
		(金額) 前期比	増加	35	34	50	25	29	38
			横ばい	36	25	17	62	64	35
			減少	29	41	33	13	7	27
		実施しなかった	66	58	87	75	72	59	
21 /	設備の過不足	過剰	5	8	9	3	0	1	
		適正	87	83	86	94	84	92	
		不足	8	9	5	3	16	7	
10 / 12 月 期	実施の有無	実施予定	30	40	7	24	28	31	
		(金額) 前期比	増加	33	33	50	17	57	23
			横ばい	47	36	50	83	36	62
			減少	20	31	0	0	7	15
		実施予定なし	70	60	93	76	72	69	

(注) 計数は構成割合

設備投資実施割合の推移

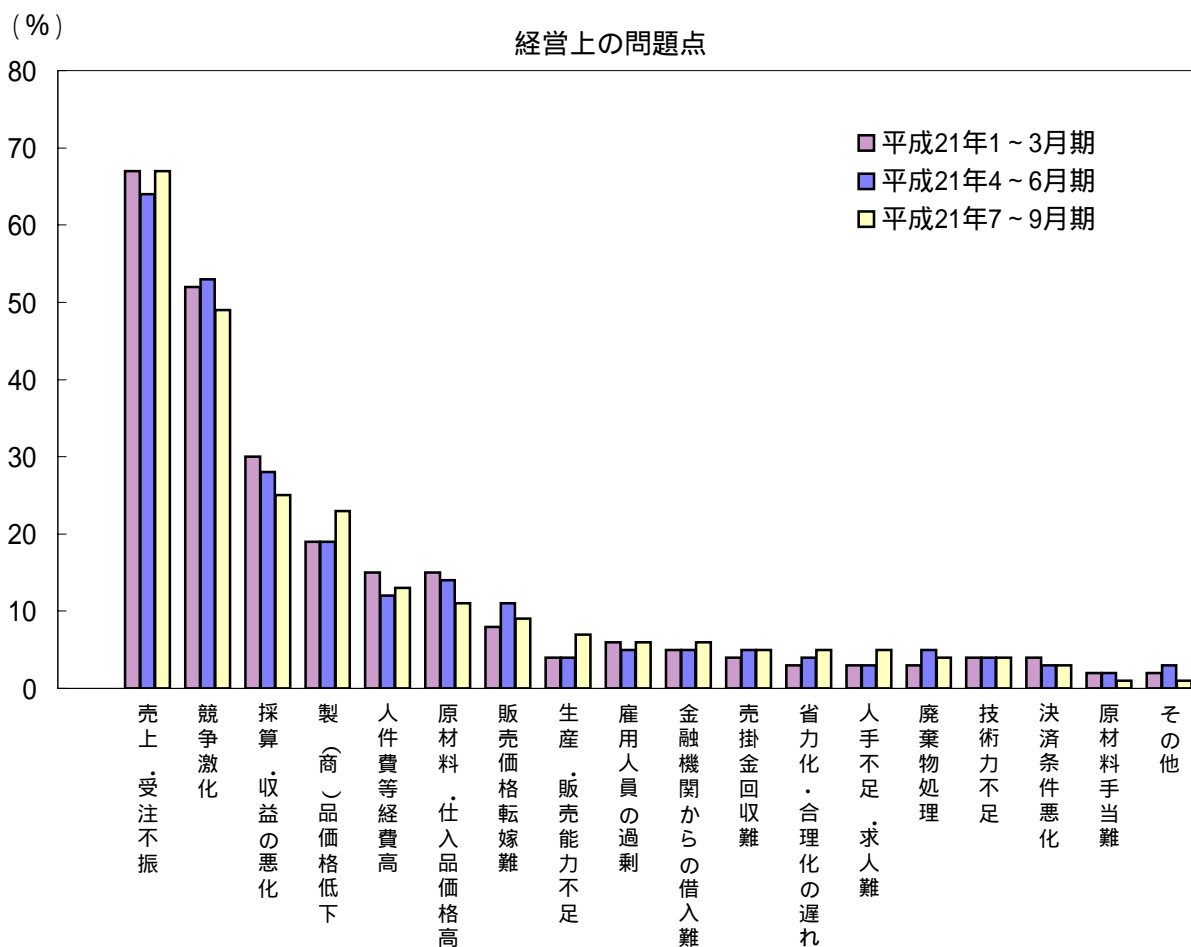
単位：%

			全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他産業
10年	7～9	月期	30	37	18	17	32	34
	10～12	"	33	37	25	22	28	44
11年	1～3	"	28	32	27	22	18	38
	4～6	"	30	39	19	17	30	33
	7～9	"	31	35	17	29	31	34
	10～12	"	31	39	15	27	31	32
12年	1～3	"	32	40	17	26	28	37
	4～6	"	35	41	26	27	34	38
	7～9	"	36	39	20	43	30	45
	10～12	"	35	45	23	30	30	31
13年	1～3	"	33	40	24	28	22	41
	4～6	"	32	36	24	25	35	31
	7～9	"	34	37	20	33	31	42
	10～12	"	31	40	19	33	29	28
14年	1～3	"	28	30	19	31	27	31
	4～6	"	30	33	15	28	35	35
	7～9	"	33	42	22	28	35	30
	10～12	"	31	37	21	28	27	40
15年	1～3	"	30	40	18	28	24	31
	4～6	"	32	34	14	40	30	38
	7～9	"	33	38	21	30	29	37
	10～12	"	33	43	26	25	22	38
16年	1～3	"	31	45	7	28	30	30
	4～6	"	31	38	33	21	24	33
	7～9	"	35	43	12	24	33	50
	10～12	"	33	36	21	23	36	39
17年	1～3	"	31	35	15	30	24	41
	4～6	"	35	42	26	28	29	39
	7～9	"	39	44	19	35	40	46
	10～12	"	48	59	27	50	39	55
18年	1～3	"	39	48	16	39	40	42
	4～6	"	35	45	15	28	33	40
	7～9	"	34	43	11	27	35	41
	10～12	"	44	50	28	35	44	50
19年	1～3	"	43	50	30	42	41	43
	4～6	"	36	48	20	31	28	40
	7～9	"	42	46	24	38	40	49
	10～12	"	44	58	25	24	42	48
20年	1～3	"	40	50	14	37	38	44
	4～6	"	38	45	11	27	42	45
	7～9	"	43	52	22	33	40	47
	10～12	"	39	49	17	26	29	48
21年	1～3	"	39	55	21	29	32	37
	4～6	"	32	38	14	26	29	37
	7～9	"	34	42	13	25	28	41
	10～12	月期見通し	30	40	7	24	28	31

単位：%

	全産業		製造業	建設業	卸売業	小売業	その他
		構成比					
売上・受注不振	67	27.5	63	80	55	68	68
競争激化	49	20.1	34	69	33	70	53
採算・収益の悪化	25	10.2	18	33	9	38	30
製(商)品価格低下	23	9.4	35	20	21	16	14
人件費等経費高	13	5.3	10	7	18	16	17
原材料・仕入品価格高	11	4.5	17	7	9	6	9
販売価格転嫁難	9	3.7	10	4	15	12	7
生産・販売能力不足	7	2.9	6	2	0	16	9
雇用人員の過剰	6	2.5	6	11	3	2	6
金融機関からの借入難	6	2.5	7	0	0	10	8
売掛金回収難	5	2.0	4	4	18	6	2
省力化・合理化の遅れ	5	2.0	10	0	6	2	0
人手不足・求人難	5	2.0	3	0	3	6	6
廃棄物処理	4	1.6	5	4	0	6	1
技術力不足	4	1.2	4	4	3	4	4
決済条件悪化	3	1.2	4	0	3	4	2
原材料手当難	1	0.4	2	0	3	0	0
その他	1	0.4	0	0	0	2	3
回答企業数	334		115	45	33	50	91

(注) 複数回答につき計算は 該当項目の回答数 X100 / 回答企業数



平成22年度新規学卒者の採用計画

(単位: %)

		全産業		製造業	建設業	卸売業	小売業	その他	
		341	前年	117	45	35	51	93	
22年度新規採用計画	あり	37 (37)		27	31	40	51	44	
	なし	53 (44)		58	62	51	41	47	
	未定	10 (19)		15	7	9	8	9	
実績比 前年	増加	18 (19)		13	36	36	12	15	
	前年並み	52 (59)		52	57	36	65	48	
	減少	30 (22)		35	7	28	23	37	
	D.I.「増加」-「減少」	12 (3)		22	29	8	11	22	
学歴別	高校卒	D.I. 「増加」 - 「減少」 いずれも 回答企業割合	18 (0)		30	34	10	8	37
	専修学校卒		34 (4)		50	0	33	37	39
	高専卒		25 (9)		40	0	0	50	33
	短大卒		21 (6)		50	20	20	25	18
	大学卒		1 (1)		5	0	0	15	0
	大学院卒		11 (13)		0	0	50	25	0
目的	退職者補充	53 (56)		56	57	39	42	62	
	販売・営業部門強化	37 (40)		16	21	62	58	39	
	工場・店舗増設等の業務拡大	11 (13)		9	7	15	15	10	
	新規事業への進出	6 (4)		13	0	0	8	3	
	管理部門強化	5 (5)		13	0	0	0	5	
	その他	9 (8)		6	29	8	0	10	
採用の難易度	確保できそう	89 (77)		94	79	92	85	92	
	理由	全体的な求人数の減少	64 (33)		69	78	70	50	61
		県内就職志向の高まり	47 (51)		50	33	40	55	45
		労働条件などの改善	4 (5)		4	0	0	10	3
		その他	4 (13)		4	11	0	10	0
	確保は難しい	11 (23)		6	21	8	15	8	
	理由	適当な人材がいない	69 (75)		50	0	100	100	100
		労働条件が他企業より劣る	15 (17)		50	33	0	0	0
県外志向が依然強い		15 (8)		0	33	0	0	33	
その他		8 (8)		0	33	0	0	0	
採用に際して	労働条件を改善	6 (16)		0	14	0	8	8	
	内容	初任給引上げ	43 (53)		0	50	0	50	33
		休暇の拡充	29 (21)		0	0	0	50	33
		労働時間短縮	43 (21)		0	50	0	0	67
		その他	0 (16)		0	0	0	0	0
	労働条件は本年度と同じ	94 (84)		100	86	100	92	92	
採用計画 減少の理由	現有の人員で充分	50 (71)		44	0	50	50	60	
	組織のスリム化	29 (24)		11	100	25	25	40	
	業況の悪化	25 (-)		33	0	25	0	30	
	合理化・機械化の促進	14 (11)		33	0	25	0	0	
	パートで対応	11 (13)		0	0	0	50	10	
	中途採用で対応	7 (20)		0	0	0	50	0	
	業務のアウトソーシング化	4 (5)		0	0	25	0	0	
	事業規模の縮小	0 (14)		0	0	0	0	0	
	派遣社員で対応	0 (3)		0	0	0	0	0	
その他	7 (2)		11	0	0	25	0		

(注)目的、理由、内容の項目は、複数回答。

最近の業況に関する主な意見

業種		最近の業況
製造業	焼酎	企業間格差が出てきている。業況は良いが、高価格商品の売上げがきびしくなっている。
		経済の低迷が続く、大手ビールメーカーの甲乙混和焼酎などの安価な商品が売れ筋となっている。国産米比率を高めるため、本年度は地元早期米を作付けし、9月には焼酎用麹米として仕込みを行った。
		甲乙混和、麦混和など安価な焼酎に消費が集中しており、正規の手順や材料で製造している本格焼酎は不振。焼酎人気さらに下降することも予想され、行政による指導が望まれる。
		現在は安定した売上げを維持しているが、一時のブームが去って成熟期に入り、供給過剰から価格競争に陥っている。異業種からの参入もあり、環境はきびしい。
		市場は低価格化の傾向が顕著である。甲乙混和焼酎など、低価格商品がスーパー等で大量陳列されている。
		大企業の低価格商品が急拡大している(甲乙混和焼酎)。このため、全般的な商品価格の低下が懸念される。
	繊維	販売減少のため、生産数量減少。
	木材	不況のため、生産調整を継続中である。
	窯業・土石	政治状況の変化により、ますます悪化する懸念がある。また、与信回収がますます重要になっている。
		建築計画の中止や延期による需要の減少のため、出荷量が減少している。また、アウトサイダーの低価格攻勢から経営状況も悪化。
電気・電子	生産量の底打ちはしたが、今年度はピーク時の40～50%のレベルが予想される。人員を絞り込んだ結果、若干の生産増でも増員の必要が生じている。	
	本年3月を底に、少しずつ業況は改善しているが、昨年前半と比べると、まだ悪い状況。	
印刷	設備過剰で、需給バランスが非常に悪い。新しいサービス商品の企画が不可欠である。	
運動用具・用品	不況のあおりを受けた上、中国・東南アジアへの生産移管のため、状況はきびしい。	
建設業	総合	土地の不良債権減損会計等による著しい業績の悪化、資産、自己預金の目減りがあり、大変苦しい。
卸売業	建材	現在倒産は少ないが、年末にかけて増加するのではと懸念している。また、民主党の勝利で公共工事削減が不安。
小売業	百貨店・スーパー	競争激化に伴う販売価格の低下がきびしい。
	衣料	消費者の節約強化で客単価が低くなっている。
	家電	エコポイント効果でTV、エアコン、冷蔵庫、さらに、インフルエンザ流行でエアリーナーが好調。10月22日発売のウィンドウズ7による需要拡大と県の太陽光発電の補助金による需要増が見込める。
	石油・ガス	脱炭素社会へ向けて色々な取り組みが予想以上に加速され、ガソリン等石油製品の需要が大幅に落ち込む見通し。この業界でも、太陽光発電の取り組みが始まっている。
	建設資材・機械	半導体関連、自動車関連企業の低迷が続く、協力工場の操業度も1/2,1/3に低下したため、来年3月位までは回復不可能と思われる。また、公共工事大幅削減の影響で、建設土木業界の業況も悪化が予想される。 昨年9月以降、急激に売上げ減少が続く、人員過剰でリストラせざるを得ない状況になっている。
サービス業	ホテル	最近のホテル建設ラッシュで供給過剰気味だが、7～9月はシルバーウィークもあり、ほぼ前年と同程度の入り込み。しかし、年末に向け宴会等料飲関係も客数、単価ともに減少傾向。
	運輸	公共工事の削減で物流の動きが悪い。燃料の値上がりが懸念される。
		景気後退の中、荷動きが悪く過当競争状態にあり、運賃の下落につながっている。収益の悪化が懸念される。
		原油価格の影響が大きい。高速道路の無料化は船会社の輸送に多大な影響を及ぼしている。
		タクシーの業界全体が冷え込み、観光用についても減少(ETC1000円の影響と思われる)。
		貸し切りバス業は、団体・法人旅行が低迷し、受注は激減している。また、インフルエンザの影響が秋以降不安。
	外食	売上減少については、来店回数の減少が影響していると思われる。
	遊技場	売上高上位に遊戯業は何社もあがっているものの、前年に比べるとほとんどが減少している。
	自動車整備	金額の大きな仕事の受注が少ない。新車架装の仕事がほとんどなくなっている。
	不動産	賃料の低下に歯止めがかからない。
住宅関連不動産価格の値下がりはあるものの購入客は減り、事業拡大のための積極的な不動産投資も減少している。賃貸も空室の増加と賃料の値下がりが続いている。		
警備	景況感の回復は全く感じられず、契約先の不況で解約が止まらない。人員過剰のなか新規採用も悪化。	
水産	魚価の低迷がきびしい。	